

# 来夏、中国に新工場

## 自動車用過給器を増産

IHIは09年夏までに中国江蘇省に自動車用過給器(ターボチャージャー)の工場を建設する。初年度10万台前後を生産し、3年後に同20万台に引き上げる。投資額は5億円。追加投資も検討する。生産する過給器は現地エンジンメーカーに供給する。温暖化問題を背景にエンジンの燃費性向上につながる過給器の受注拡大に対応する。

IHIは月内にも新工場建設に向け、無錫市に工場は日本からタービンプレッサー歯車などの主要部品を送り、現地調達した周辺部品を組み付け

に供給する。IHIの中国での過給器拠点は、江蘇石川島増庄機(江蘇省江陰市、JIT)と長春富奥石川島過給器(吉林省長春市)の2社。それぞれ年6万台と同数千台規模を生産している。無錫市での生産が軌道に乗れば、JITでの生産を休止し、長春富奥石川島過給器との2社体制とすることも検討する。

中国の車両用過給器市

査市場は150億、200億円程度ある(ネイタル・バトラー最高経営責任者)という。

## 英ビバアクタ 5分で甲状腺検査

### 診断機器 2010年度、日本投入

英ビバアクタ(ケント州)は甲状腺機能低下症の検査を簡素化できる診断機器を完成、薬事法の承認を得て、2010年度にも日本で発売する。英国の政府系研究機関の技術を応用。専用カートリッジと読み取り機で、血中の症状を生じさせるホルモンを調べる。病院での利用を見込む。

血液と試薬を混ぜ合わせるカートリッジに針を備え、直接採血できる。大手診断機器メーカーに技術供与し、OEM(相手先ブランド)で供給する。

これまで甲状腺機能低下症は検査結果がでるまで1週間程度かかっていた。今回の機器は5分程度で検査結果が得られる。

ため、患者の負担を軽減できる。日本に先駆けて米食品医薬品局(FDA)の認可を得て、09年度中にも米国で発売する。米国企業3社と製造販売ライセンスの契約交渉を行っている。米国市場での販売が軌道に乗る次第、日本市場にも投入する。

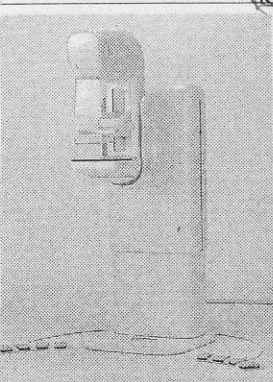
甲状腺機能低下症は甲

## シヨベル生産能力増強

### 日立建機 茨城(常陸那珂工場)に新棟

日立建機は12日、常陸那珂工場(茨城県ひたち市)に、常陸那珂第1、第2工場の4工場体制とな

の計画。同社は09年度上期に4工場の生産を再編し、下期に油圧シヨベル生産能力を07年度見込み比9・8%増の5万6000台



日立建機が茨城常陸那珂工場に新棟を建設中。写真は新棟の建設現場。

まあ出番  
73年(昭48)東京理科大学卒、74年横河・ヒューレット・パカード入社。07年アッレン・テクノロジーズ副社長。秋田県出身、57歳。2月1日就任。(山形県鶴岡市寛岸寺水上24372)

## 自社技術を世界標準に

世界戦略に絶好の機会。同社第533番船。

東芝メデイカルシステムズ(栃木県大田原市、桂田昌生社長、0287・26・6211)は、デジタルマンモグラフィ(乳房X線撮影装置)「マンモレックス・ペル」デジタルII写真を4月に発売する。価格は

3000万円程度から。病院や検診センターなどに09年度70台の販売を目指す。

来月、デジタルマンモグラフィ発売  
東芝メデイカルシステムズ(栃木県大田原市、桂田昌生社長、0287・26・6211)は、デジタルマンモグラフィ(乳房X線撮影装置)「マンモレックス・ペル」デジタルII写真を4月に発売する。価格は

3000万円程度から。病院や検診センターなどに09年度70台の販売を目指す。

分析機器メーカーの副社長から転じ、バイオ業界に身を投じた。「以前からメタバローム(代謝物)研究に関心があった。私の知人らは『やっぱりな』と思っているだろう」とヒンマリ。

同社はキャピラリー電気泳動技術と質量分析計を組み合わせ、メタバロームを網羅的に解析する技術を確立。アミノ酸など代謝物を解析して病気の指標を見つけ、新薬の開発や病気の早期診断を支援する。「当社の技術を用いて顧客は新たなデータを次々と発見している」と自信を見せる。

ワーナーなどの米国勢が先行しているが、年間100万台弱程度とみられる。新工場の建設により、中国での過給器生産を引き上げ、米メーカーを追撃する。

【福山】尾道造船(神戸市中央区、濱根義和社長、078・391・3424)は18日、尾道造船所(広島県尾道市)で建造していた石油製品運搬船「パンフィックノベーター」を進水する。パナマのダイヤモンドカメリア向けで、7月に引き渡す。全長182・5

石油運搬船進水 7月に引き渡し  
尾道造船